

PG	位置	実 施 項 目	主 な 取 組
1	実(1) 普P12(18)	(1) 財政健全化計画の策定	H17：平成18年3月、財政健全化計画を策定し、議会に報告 今後：必要に応じて見直し
1		(2) 給与の適正化	H18：国公準拠による給与改定、旧町間の給与体系の調整に着手 今後：国公準拠の原則を堅持
2	実(3) 普P15(24)	(3) 補助金等の見直し	H18：財政課において、関係各課の負担金、補助金等の調査を実施し、H19年度予算に反映。（3,590千円削減） 今後：H19年度に検討委員会を設置し、補助金等の内容を精査
2-4	実(4) 普P15(24) 保P20(4) 上P23(4)	(4) 適正な自主財源の確保	H17：整理組合解散 H18：徴収対策班を設置し、滞納整理システムを導入し過年度分について一元管理を行った。現年度分については、各課において催告・督促処理、臨戸徴収等を行い徴収率の向上を図った。（滞納繰越分歳入予算比較▲5,575千円） 今後：滞納整理システムの活用、未納者への早期対応、徴収強化月間の設定等、徴収の強化を実施
6-7	実(8) 普P17(29) 保P21(5) 上P24(5)	(8) 受益者負担の適正化	○介護保険料（繰入金：H18 440,541千円 H19 458,601千円 18,060千円） H17：第3期介護保険事業計画を策定 H18：介護保険料を改定（+6.9%） ○国民健康保険税（繰入金：H18 376,513千円 H19 389,852千円 13,339千円） H17：国民健康保険運営協議会より答申 H18：低所得者の負担に配慮し、国民健康保険税の税率を改定 ○水道使用料（繰入金：H18 587,752千円 H19 533,181千円 ▲54,571千円） H18：給水単価検討協議会より答申 今後：H19.4月から水道料金を改定（平均15%、50,000千円） ○下水道使用料（繰入金：H18 474,511千円 H19 376,662千円 ▲97,849千円） 今後：下水道使用料検討協議会において、適正な下水道使用料について検討
7	実(9) 普P10(14) 保P18(2) 上P23(3) 公P26(3)	(9) 定員適正化の推進	H17：定員適正化計画を策定 H18：定年退職4名、普通退職6名で計画以上の人員削減（計画値 368名 実績値 362名） 今後：H19及び20年度は、新規採用無し 年度 H17 H18 H19 H20 H21 H22 実績 376 372 362 予測 372 368 344 335 325 計画 376 373 370 353 344 333 採▲1 採▲1 採 1 採 2 退18 退10 退13 解除1 公営企業局（病院） H18：大学病院からの派遣医師の中止などにより、医師数は法令等の基準に達しておらず、診療報酬改正に伴う看護基準の見直しにより、看護師も不足している 今後：パート職員・派遣職員で対応可能な職種について、活用を調査・検討
8		(10) 公共工事コストの縮減	H18：公共工事コスト縮減に関する行動計画を策定 今後：計画・設計等の見直し、工事発注の効率化等、コスト縮減のための具体策を実施
11	実(15) 普P1(1)	(15) 行政評価システムの導入	H17：先進地視察（柳井、周南、下関、善通寺、高松） H18：行政評価部会を設置し、課別業務量算定表、予算細事業概要調書を作成 今後：1班1細事業の評価の試行、システム操作研修を実施し、19年度から本稼働
11		(16) 人材育成基本方針の策定	H17：県消防防災課へ、1名研修派遣 H18：県市町課へ、1名派遣研修 今後：H19年度に市町課、東部社会福祉事務所、山口県後期高齢者医療広域連合に各1名研修派遣、セミナーパーク等研修施設の積極的活用
13	実(20) 普P2(3)	(20) 庁舎機能の見直し	H18：東和庁舎（星野記念館と併設）の建設に着手し、庁舎建設基本構想策定業務報告書の作成委託を行った。 今後：庁舎機能の検討・協議を進める。

PG	位置	実 施 項 目	主 な 取 組
17	実(28) 普P3(5)	(28) 公共施設 適正配置指針の 策定及び公共施 設等の経営健全 化	H18：公募による指定管理対象施設の選定時に、全公の施設に係る今後のあり方 を取りまとめ、行革本部会議に提出 今後：住民の理解を得ながら、整理・統廃合を進める
18	実(29) 普P5-7 (10)	(29) 指定管理 者制度の導入	H17：瀬戸内海リゾートについて経営診断を実施 H18：グリーンスティナがうらほか16施設について、非公募により指定管理者の 指定を行った。総合交流ターミナルほか12施設を6箇所にグループ化して指定管 理者を公募（18年度比26,452千円の削減） 今後：19年度に、グリーンスティナがうらについて指定管理者を公募する予定
プ2		普(4) 新たな行 政課題に対応で きる組織・機構 の見直し	H17：総合政策課と企画課を統合し政策企画課を、水道課と下水道課を統合し上 下水道課を設置 H18：機構改革検討専門部会を設置し、H27年度末を目標とする組織機構改革の報 告書を答申 今後：報告書に基づき、年次的・計画的に組織機構改革を実施
プ3		普(6) 生活交通 体系の再編	H17：周防大島町生活交通体系検討業務報告書の取りまとめ H18：実施計画作成のため、土日の利用実態調査、患者輸送車の廃止の検討等を行 い、実施に当たっての当面の改善策をとりまとめ、そのための条件整備 今後：町内4条路線の1社体制化及び減便による効率化、白木半島線のスクールバ ス化（H19.10.1）
プ4	実P4(5) 普(8)	普(8) イベント の見直し（教育 委員会所管のも の）	H17：スポーツ行事の見直しを行い、地区主催行事、教育委員会主催行事別に整 理し、関連行事を統合（橘地区武道大会を教育委員会主催行事に統合） H18：住民協働による文化祭行事の準備・運営 今後：地区イベントの運営についてはなるべく住民主体の運営とし、地域の特色 ある取り組みとして開催できるよう推進 ビーチバレー大会等大規模スポーツイベントは費用対効果、住民・関係者の意見 を基に開催の是非を根本的に検討
プ9		普(12) 学校給 食調理業務の委 託	H18：今後の、学校給食センターのあり方について運営方針を決定し、給食セン ターの職員の説明 今後：H20年度に橘センターを業務委託、H21年度に久賀センターを業務委託、 H23年度に大島センターを業務委託
プ9		普(13) 町立保 育所の運営方法 の見直し	H18：町立4保育所の今後の運営方針について協議し、和佐保育所の廃止を決定 今後：残る3施設についても、指定管理者制度の導入、廃止、休止等を検討する
プ17		普(27) 投票区 の再編	H18：久賀中心地投票所の整理、統合（2,000人規模）、60人以下の投票所を期日 前に切替えを行うなどの見直しを行い、当日投票所を削減（67→52箇所） 柳井：27 田布施：13 平生：9 今後：実情に応じて見直し
プ18		保（1）訪問看護 ステーションの あり方について の検討	H18：公営企業局と健康増進課が協議を行い、公営企業局への移管を決定 今後：H19年度に移管予定
プ22		上(1) 下水道事 業の見直し	H17：汚水処理施設整備構想を策定 H18：早期安定経営のため、早期供用開始を図った（沖浦西及び和田地区の供用 開始） 今後：当面は、個別浄化槽設置整備事業の推進と、現事業の早期供用開始をめざ す
プ25		公(1) 病院事業 のあり方の検討	H18：移転場所・建設に当たっての基本設計の調査・検討 今後：大島病院移転新築に向けて、地域医療確保が出来るよう調査・検討